

	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	パーティションや机などの配置を変更しながらスペースを確保するよう努めている。	はい……29 どちらともいえない……2 いいえ……0 わからない……0 無回答……0	現状を踏まえ、スペースに余裕を持たせながらの指導を行って参ります。
	2 職員の適切な配置	1対1での関わりにて職員を配置している。	はい……29 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……2 無回答……0	今後とも、十分な職員配置を行い、よりよいサービスの提供を心がけて参ります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	玄関の内側、外側に一段ずつ段差があります。現時点で不都合はありませんが、今後改善が必要になってくる可能性がある。	バリアフリーについてはよく存じない。 はい……26 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……4 無回答……1	ご意見ありがとうございます。今後ともすべてのご利用者が快適にご使用いただけるようにバリアフリー化を進めて参ります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃を実施しています。また指導前後にも確認を行い、不快感を与えないよう努めている。	お手洗いの匂いが少し気になるが、昨年より清潔になった。 どこよりもキレイだと思う。 はい……28 どちらともいえない……2 いいえ……0 わからない……1 無回答……0	ご意見ありがとうございます。より一層清掃に業務に力を入れてすべてのご利用者が快適に過ごせるように徹底して参ります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	業務改善への意見は随時、抽出を行ったり、また活発に参加できるような職員同士の関係性を作るよう努めている。PDCAサイクルの質を向上できるように多方面の意見も抽出している。		PDCAサイクルの流れを確立し取り組み、評価を全体が共有し目標達成に向けて取り組む事ができるように改善に努めていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は行われていないが、相談支援員や学校関係者等は適宜見学にお越しいただいている。		自己評価に留まらず、第三者視点から当施設の長所、短所を把握しサービスの質を高められるよう努めて参ります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	入社時に職員研修を実施している。また、随時内部研修や、外部研修を実施している。		今後も内部研修を随時実施し、各職員がより成長できる事業所となるように努めて参ります。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	連絡ファイルでの情報のやり取りや支援前後の連携、随時連絡等でのやり取りを行っている。また保護者の方との情報共有を強化し児童の状態の把握を行っている。		ご意見ありがとうございます。どの家庭にも寄り添えるように連絡体制を工夫し、お困りのことを相談いただける関係性の構築に努め計画作成を行って参ります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	基本的に個別活動が主であり、集団活動はあまり考えていない。支援前後で関わる時間がある児童もおり必要性や当事業所で出来る範囲を考慮し計画作成を行っている。	とても丁寧に支援内容を提案していただいている。 はい……30 どちらともいえない……1 いいえ……0 わからない……0 無回答……0	今後とも必要性や児童の状況に応じて、保護者の方と相談、連携しながらサービス提供を行って参ります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	職員間での情報共有だけでなく、支援会議や保護者の方との連携を通じて、具体的な支援について検討しながら支援内容を設定している。		保護者の方や相談支援員の方々との連携強化し支援についての意見の聞き取りを進めながらよりよい支援を行って参ります。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	児童発達支援管理責任者の意見だけでなく、指導員全体として計画作成を行い、指導の際は目標を指導員全体で共有して行うよう努めている。	はい……31 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……0 無回答……0	今後もマンツーマンでの支援を行い、職員全体で児童の様子を把握、共有し様々な意見を出し合いながらよりよい支援を目指します。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	マンツーマンでの対応ではありませんが、職員同士の意見交換を行うことで指導のプログラムを考えている。		職員の数だけ意見やアイデアが出ることを忘れず、日々職員同士でコミュニケーションを図り、チームワークを高めて参ります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	児童の状況や保護者の方の要望に合わせて支援を考えている。	場面場面で適切な支援をしてくださっている。すごい工夫して支援していただいている。 はい……31 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……0 無回答……0	今後とも児童や保護者の方のニーズを把握し適切な支援を考えて参ります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	支援の内容を工夫し、余暇活動の時間と集中する時間等、メリハリを持てるよう支援を行っている。		今後とも児童や保護者の方の意見を聞きながらプログラムの構成を行い、その日の状況に合わせた活動を実施して参ります。

		チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
適切な支援の提供	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	始業時にその日の業務分担を実施している。支援だけでなく、その他の業務に関しても連携を図りながら実施している。		今後とも職員同士での意見共有を行い、支援のずれの防止や改善、向上に活かして参ります。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日の終礼時に、全指導員にて確認、共有を行っている。		今後も対応は継続しながら、更に改善ができるよう努めて参ります。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎回利用時に指導報告書の作成と、児童個人ごとの保存を徹底している。また責任者への報告用としても指導報告書を利用している。		今後も正確な記録を残し、問題発生時の検証、改善に活用致します。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年ごとに見直しを行い、保護者の方のご意見や相談支援の方のご意見を参考にしながら作成を行っている。		今後も貴重なモニタリングのお時間を大切にし、児童に合わせた最適な個別支援計画書を作成して参ります。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議には出席出来ておりません。児童様ごとにモニタリングを行っているほか、書面にて状況をお伝えしています。		今後は障害児相談支援事業所との関係を深めさらに情報共有を活発に行えるよう努めて参ります。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在療育的ケアが必要なご利用者様や、重症心身障害のご利用者様はいらっしゃいません。		今後医療的ケアが必要なご利用者様や、重症心身障害をお持ちの方がご利用される際、関係機関と連携し、適切な支援を行えるよう配慮して参ります。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	小学校との情報共有を試みております。一方で、定期的、継続的な情報共有を行える段階にはまだありません。また保育所や幼稚園などとの関りは出来ていません		各機関との関係を築き、情報共有を行えるように努めてまいります。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	障害福祉サービスとの連携は現在行っておりません。小学生から中学生までを対象としているほか、現在支援の移行が想定される児童様をお預かりしていないためです。		今後の進路支援を考慮し、他の障害福祉サービス事業所とも連携がとれるように活動を行って参ります。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	外部講師をお招きしオンラインにて研修会を開催しております。		サービス向上のため、今後も研修の受講を検討いたします。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	他の事業所や地域住民の方との交流活動は行っていません。	必要ではないと思う。そこまで求めていない。 はい……28 どちらともいえない……1 いいえ……0 わからない……2 無回答……0	ご家庭やお子様のニーズが高くなれば、導入を検討してまいります。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		はい……1 どちらともいえない……2 いいえ……7 わからない……21 無回答……0	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	大まかな支援方針や、利用者負担等はご契約時に責任者よりご説明しております。	はい……31 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……0 無回答……0	今後ともご契約時のご説明を実施するとともに、適宜支援内容を丁寧にお伝えして参ります。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	今年度に関しましては、個別支援計画書について詳しく口頭でご説明する時間を設けることができておりませんが、保護者様からの質問には随時お答えしております。	はい……30 どちらともいえない……1 いいえ……2 わからない……0 無回答……0	個別支援計画書の作成におきましては職員全員でお子様と保護者様の困り感の解決に向けて内容を検討しております。今後はよりご家庭に添えるようにきちんとお時間をいただき、ご説明が行えるように改善して参ります。

	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容		
保護者への説明責・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現在、具体的にプログラムを組んでのペアレント・トレーニング等の支援は行っていません。	はい……16 どちらともいえない……2 いいえ……3 わからない……10 無回答……0	現在適宜相談を受ける事はありますが、保護者様向けの支援プログラムの確立には至っておりませんので今後検討していきます。	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	現在、支援後に保護者様の相談を受けたり、様々なお話をさせていただいています。また、適宜お電話や面談をさせていただいております。	きっちりと話を聞いてくださり、解決に向けて助言して下さる。 はい……31 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……0 無回答……0	ご意見ありがとうございます。今後も保護者の皆様と信頼関係を築きながら、お子様のご様子や変化等を丁寧にお伝えしていけるよう努めて参ります。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	定期的に「面談」という形でご相談を受ける時間は中々設けられていません。指導後に保護者様の相談を受けたり、様々な話をさせていただいております。	・ 毎回話して下さっております。 ・ 困り事があった時に相談すると丁寧に対応してくれます。 はい……28 どちらともいえない……0 いいえ……1 わからない……1 無回答……1	いつも、ご家庭や学校での様子を丁寧に教えてくださり、ありがとうございます。職員にとっても有意義な時間になっております。今後は定期的な面談も検討していき、より保護者の皆様のご困り事に寄り添えるように努めて参ります。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度は保護者会等の開催は行っていませんが開催の検討中です。	個別支援の場なので保護者同士の連携は… はい……3 どちらともいえない……1 いいえ……8 わからない……18 無回答……1	保護者会やその他保護者の皆様へ向けた会等をご要望があれば検討して参ります。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に関しては窓口を設置し、職員間で共有して迅速に対応できるように努めております。また、日ごろから指導後やお電話等でご意見はいただいております。	・ 苦情を言ったことがないのでわかりません。 ・ 苦情を言うような不満を持ったことがないのでわかりません。 はい……23 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……7 無回答……1	ご意見ありがとうございます。今後も苦情がないように徹底して参りますが、もしもの際は契約時にお渡ししております重要事項説明書に窓口を掲載しておりますので、そちらまでお問い合わせください。	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	利用時には指導報告書に利用時の様子を記入し、誤解が生まれないように気を付けております。	足りない部分は電話をかけて様子を聞いてくださる はい……30 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……0 無回答……1	ご意見ありがとうございます。指導報告書では伝わらない内容や、お子様に変化が見られた際は電話等で直接保護者様にお伝えしております。今後も情報伝達が滞らないよう徹底して参ります。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報等の発行は行っていませんがホームページ上で情報を発信しております。	ホームページを見る機会があまりなく…申し訳ありません。 はい……16 どちらともいえない……1 いいえ……0 わからない……13 無回答……1	ご意見ありがとうございます。現在、当施設からご家庭に情報を発信する場所がホームページのみとなっておりますが、今後は定期的なお便りの配布やホームページの周知等、より親しみやすい施設になるよう改善して参ります。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報は持ち帰らない事を徹底し、お名前等個人情報が記載されている不必要な書類は必ずシュレッダーに通すなど、対策をしております。	はい……26 どちらともいえない……1 いいえ……0 わからない……3 無回答……1	今後も個人情報が外部に漏れないよう、最大限配慮するとともに、現在行っている対策を徹底して実行して参ります。	
	非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	個別指導計画書に災害時や非常時の避難場所を記載し、保護者様に配布しています。また避難訓練時に避難場所までの経路を確認しています。	はい……22 どちらともいえない……0 いいえ……0 わからない……8 無回答……0	災害時や非常時の対応について、今一度周知徹底を図っていきます。
		2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	非常災害時の訓練については地震、火災等を踏まえた避難訓練を実施しております。災害用アプリを活用し、迅速な状況把握も進めております。	はい……11 どちらともいえない……1 いいえ……2 わからない……16 無回答……1	引き続き災害発生時の対応等について、職員等の役割を確認し、様々な状況下での避難訓練の実施を行っていくよう改善して参ります。
3		虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	監視カメラを設置し、虐待を未然に防ぐことができるよう対応しています。外部研修には参加できていませんが、社内にて虐待防止に向けての勉強会を実施しました。		職員一人一人が虐待に対する正しい知識と対処法を身に付けることが必要と考えております。今後は虐待防止委員会を作り定期的な研修や外部研修にZOOM等を活用して参加を検討しています。	
4		やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	自傷・他傷行為により、命の危険性、他人を傷つけてしまう恐れがあると判断した場合は、身体拘束を行う場合があります。自傷・他傷行為があるお子様に対しては程度を確認しながら受け入れをご相談させて頂いております。		自傷・他傷行為のある子どもへの支援の仕方や関わり方についての知識を深めるとともに、身体拘束を行う場合は保護者様への説明を必ずする等、不要な拘束行為はしないように徹底して参ります。	
5		食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	基本的には水分補給のみを促しており、飲み物を持参するようお願いをしています。		職員が注意して観察する事で脱水やアレルギー反応等の異変に気付ける様に徹底して参ります。	
6		ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	毎月の会議にて当月のヒヤリハットを集計し、対応策を検討、実施しています。		引き続き集計、検討の場を設けて迅速にヒヤリハットに対応を行っていきます。	